

ii-nuts!! い〜なっつ!りぽーと  
**屏風山山開き祭 4月6日**

登山者の安全を願って、屏風山山開き祭を執り行いました。9時公民館から20名で出発。寿老の滝経由で山頂を目指しました。途中多くの登山者とすれ違い、挨拶をし道を譲り合い、苦しいけど清々しい登山でした。

10時30分山頂ではいろいろなルートから登られた方々約40名と祈願祭。風が強くてとても寒く上着がもう一枚欲しいくらいでした。



ちょこっと整備



笑顔いただきました!



黒の田湿地  
ハルリンドウ



ワンだふる屏風山!



山から帰って来ると  
公民館の桜は満開でした。

**4月13日**  
**小里城跡祈願祭**



雲一つない晴天!御殿場の桜吹雪の中、草刈りなど整備作業後、30分ほど山道を登り、本丸跡に到着。東屋から稲津の町を見下ろし、遠くは雪の白山や御嶽山を眺めることが出来ました。清々しい朝に19名で無事祈願祭を執り行いました。

前週は屏風山、この日は小里城跡での祈願祭、屏風山は登ったり下ったりで約1時間位の道のりですが、小里城跡は急な上り坂で石がゴツゴツした崖も登りました。「どちらかと言うと小里城跡の方が辛いね」と話しながら登りました。

**お手伝いしていただけないでしょうか?**

屏風山は黒の田湿地愛好会、小里城跡は小里城顕彰会が、ボランティアで整備管理をしています。トレッキングブーム・城跡ブームで訪れる人が多くなっています。登山者に安全で気持ちよく登って頂くために、草刈り等限られた人数で整備しております。ご都合のいい時で結構です。お手伝いをよろしくお願いします。

◆問合せ：稲津公民館  
 ☎68-3201



**稲津スポーツ・文化クラブが優秀登録団体表彰**

瑞浪市水泳協会に加盟する、稲津スポーツ・文化クラブが日本水泳連盟から優秀登録団体表彰を受賞しました。

平成18年7月から、毎年夏休み中の10日間程度、麗澤瑞浪中学・高等学校の室内プールを借り、水泳教室を開催しています。今井理事長は「昨年も140人の子どもたちが参加しています。水泳を通じて心身を鍛えてもらえればうれしいです。今後も、水泳教室を開催し、青少年育成活動の一端を担いたいと思います。」と話していました。

令和元年夏の水泳教室詳細はスポーツ文化クラブ参加者募集チラシをご覧ください。



**ii-nuts!!ギャラリー** 次はアンブレラペインティングを展示します。

**~五月人形と昭和・平成のこいのぼり~**

公民館では昭和10年代頃の鯉のぼりと平成初期の鯉のぼりを泳がせました。

昭和の真鯉は2m40cmの大きさで、なんと和紙で出来ています!平成の鯉のぼりはポリエステル製で、青鯉は4m、緋鯉は5m、真鯉は6mもあり、大きいねー、立派やねー、と感心してみえました。



公民館短期講座

**アンブレラペインティング募集**

**~父の日アンブレラペインティング~**

平成28年度に開催し好評でしたのもう1度開催しちゃいます。透明なビニール傘に好きな絵を描いて、お父さんにプレゼントしましょう。

イラストレーターの中山尚子先生も来てくださいます。

期 日: 5月23日(木)

時 間: 14:30~16:30

場 所: 稲津公民館 図書室

材料費: 200円

持ち物: 好きな色の油性ペン、ポスカ等  
 よごれてもよい服装

申込み: 稲津公民館 ☎68-3201

その他: 傘は6月13日まで公民館ロビーで展示させていただきますのでご了承ください。6月14日(金)にお返ししますので6月16日父の日のプレゼントにしてください。



**5月の稲津さん**

瑞浪市第4分団 新人有志入団

**勝股 大地さん**

産郷(18歳)



「先輩に誘われ、訓練中先輩のきちっとしてかっこいい姿に憧れ、入団しました」と話す大学生になったばかりの勝股さん。消防操法大会を控え、毎週月水金の夜、南中学校のグラウンドで訓練をされています。先輩の訓練を緊張した表情で見つめ、積極的に参加する姿が初々しくも、たくましく感じられました。地元で仲良く交流関係を増やし、地域貢献したいそうです。

他地区に比べ稲津に若い団員が多いのは、町内の縦のつながりも出来ているからですね。

**消防団員募集中です!**

**4月10日**

**桜満開 心ウキウキ 寿大学始業式**

寿ボーイ20名、女子大生48名の68名でスタートしました。いくつになっても青春、いつまでも元気に過ごすためにも寿大学に参加してみませんか。

**随時大学生募集中**



◆問合せ：稲津公民館 ☎68-3201

人	口	3月1日現在		4月1日現在		増減
		男	女	男	女	
	男	2,166	人	2,139	人	-27
	女	2,231	人	2,212	人	-19
	計	4,397	人	4,351	人	-46
	世帯数	1,699	世帯	1,677	世帯	-22

	不燃ごみ		ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
	5月16日	5月28日	
小 里	5月16日	5月28日	5月28日
	6月13日	6月25日	6月25日
萩 原	5月15日	5月27日	5月27日
	6月12日	6月24日	6月24日

**館長の手紙**  
 新元号「令和」への想い

五月一日に元号が改まり「令和」の御世が始まりました。令は、よい、美しい、和は、なごむ、やわらかなの意味があります。万葉集からの引用で、今から千三百年ほど前の、天平二年(西暦七三〇)正月、大宰府で開かれた梅花を賞する歌会始の和歌集の序文にある一節「初春の令月、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす」から二文字をとったものです。「正月のよき月、風穏やかで、梅はおしるいのように白く咲き、蘭は匂い袋のように薫っている」という意味で、人々が美しく穏やかな心を持ち、互いに助け合うことを表しています。梅は寒苦を経て清香を発すと云われます。桜花も同じで、厳寒の冬を越さないと花は開きません。平成の御世では数々の天災苦難がありました。皆で助け合い乗り越えてきました。新しい令和の御世においても、皆で心を寄せ合い助け合って美しい平和な日本にして行こうという願いを表明したのと同じように、皆様にとりまして幸福な令和になりますことを祈念いたします。